

カルボプラチン・パクリタキセル・ICI療法を受けられる患者さんへ








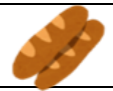





患者ID:

氏名:

主治医:

担当医:

受持看護師:

| | 入院日 | 治療日(1回目) | 入院3日目 | 入院4日目 | 入院5日目 | 入院6日目 | 入院7日目 |
|-----|---|---|---|-------|--|-------|---|
| 目標 | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる  | 体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる 点滴のときの赤み・腫れ・痛みがない | | | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる | | |
| 治療 | | 全身状態を観察する為に、 点滴中は心電図モニターを装着します  | | | 副作用症状に応じて必要時治療を行います  | | |
| 点滴 | | 点滴をします 1回目：パクリタキセル(1時間程)+カルボプラチン(1時間程) 免疫チェックポイント(30分~1時間程) (3時間程度で点滴が終わります) | | | | |  |
| 内服薬 | 持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します |  パクリタキセルの点滴開始30分前に、 炎症鎮痛剤と抗アレルギー剤を内服します 内服時間はお知らせします |  | | 通常通り、内服薬を飲んでください | | |
| 検査 | 身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります | | 必要に応じて、採血・レントゲンなどの検査を行います 週1回、月曜日に体重を測定します | | | | |
| 安静度 | 制限はありません | 点滴中は、なるべく安静にしてください | | | 制限はありません  | | |
| 食事 | | 制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください | | | | |  |
| 清潔 | 清拭やシャワー浴ができます できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう | 点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます | | | 状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう  | | |
| 排泄 | | 抗癌剤治療により、排便障害(便秘や下痢)になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください | | | | | |
| 説明 | * ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます * 入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います * 入院診療計画書の説明を行います署名をして看護師にお渡し下さい * 医師が点滴の説明を行い、同意書を頂きます。「抗癌剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗癌剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい   | * 副作用症状は個人差があります * 抗癌剤投与中、皮膚の症状(かゆみ、蕁麻疹)、息苦しさなどアレルギーが生じやすいですが、その他にもいろいろな症状があるため何か変わったことがあればすぐにナースコールを押してください * 抗癌剤は血管外に漏れた時、赤みや腫れ、痛み、熱が出ることや、場合により壊死することがあります ・点滴の針が入っているところの周囲の赤み ・点滴が入っているところの痛み(ピリピリした感じ) ・点滴の針が入っているところの腫れ(違和感) 何か変わったことがあればすぐにナースコールを押してください * 投与日~投与後7日目に起こりやすい副作用として、食欲不振・身体のだるさ・吐き気等があります 転倒に注意しましょう * パクリタキセルは、点滴内にアルコール成分が含まれているため、お酒に酔った感覚になる場合があります * 投与1週間~3週間、骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)はみられます 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします * 投与1日目~2・3週間の内に髪の毛が抜け始める事があります。 治療の点滴が終わってから3~6ヶ月後に生えかわりますが、ウィックなどで希望される際はカタログをご案内いたします   | | | | | |

カルボプラチン・パクリタキセル・ICI療法を受けられる患者さんへ














患者ID:

氏名:

主治医:

担当医:

受持看護師:






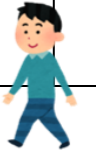







| | 入院8日目 | 治療日(2回目) | 入院10日目 | 入院11日目 | 入院12日目 | 入院13日目 | 入院14日目 |
|------|---|--|--|---|--|---|---|
| 目標 | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる |  体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる 点滴のときの赤み・腫れ・痛みがない | | | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる | | |
| 治療処置 | | 全身状態を観察する為に、点滴中は心電図モニターを装着します  | | | 副作用症状に応じて必要時治療を行います | | |
| 点滴 | | 点滴をします 2回目：パクリタキセル（1時間程） （2時間程度で点滴が終わります）  | | | |  | |
| 内服薬 | |  パクリタキセルの点滴開始30分前に、 消炎鎮痛剤と抗アレルギー剤を内服します 内服時間はお知らせします | | | 通常通り、内服薬を飲んでください | | |
| 検査 | | 必要に応じて、採血・レントゲンなどの検査を行います 週1回、月曜日に体重を測定します | | | | | |
| 安静度 | 制限はありません | 点滴中は、なるべく安静にしてください | | | 制限はありません  | | |
| 食事 | | 制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください | |  | | |  |
| 清潔 | 状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう | 点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます | | | 状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう | | |
| 排泄 | | 抗癌剤治療により、排便障害（便秘や下痢）になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください | | | | | |
| 説明 | * 副作用症状は個人差があります * 移動時の転倒に注意しましょう * 投与1週間～3週間、 骨髄抑制（免疫力低下・貧血・出血）はみられます 病室から出るときは、マスクの着用、 行動前後には手洗い・うがいをお願いします * 投与1日目～2週間頃から手足のしびれが出てくる事が あります。しびれの症状がある際は、医師や看護師に お知らせ下さい  | * 抗癌剤投与中、皮膚の症状（かゆみ、蕁麻疹）、 息苦しさなどアレルギーが生じやすいですが、その他にもいろいろな症状があるため <u>何か変わったことがあればすぐにナースコールを押してください</u> * 抗がん剤は血管外に漏れた時、 赤みや腫れ、痛み、熱 が出ることや、 場合により 壊死 することがあります ・点滴の針が入っているところの周囲の赤み ・点滴が入っているところの痛み（ピリピリした感じ） ・点滴の針が入っているところの腫れ（違和感） 何か変わったことがあればすぐにナースコールを押してください * パクリタキセルは、点滴内にアルコール成分が含まれているため、 お酒に酔った感覚になる場合があります   | * 副作用症状は個人差があります * 投与後5日目～投与後3週間頃の起こりやすい 副作用として吐き気・身体のだるさ・めまい・ ふらつきなど起こる事があるので、 転倒に注意 しましょう * 骨髄抑制（免疫力低下・貧血・出血）は投与1週間～ 3週間程度みられます。病室から出るときは、 マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします * しびれの症状がある際は、医師や看護師にお知らせ下さい   | | | | |

カルボプラチン・パクリタキセル・ICI療法を受けられる患者さんへ

患者ID:
主治医:

氏名:
担当医:

受持看護師:

| | 入院15日目 | 治療日(3回目) | 入院17日目 | 入院18日目 | 入院19日目 | 入院20日目 | 退院日 |
|----------|---|--|---|--|------------------|---|-----------------------------------|
| 目標 | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、 知らせることができる |  体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる 点滴のときの赤み・腫れ・痛みがない | | 体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる | | | 退院後の生活について 分からないことがあれば聞くことができる |
| 治療 処置 | | 全身状態を観察する為に、 点滴中は心電図モニターを装着します | | 副作用症状に応じて必要時治療を行います | | | |
| 点滴 | | 点滴をします 3回目：パクリタキセル(1時間程) (2時間程度で点滴が終わります) |  | | | | |
| 内服薬 | |  <u>パクリタキセルの点滴開始30分前に、 消炎鎮痛剤と抗アレルギー剤を内服します</u> 内服時間はお知らせします |  | | 通常通り、内服薬を飲んでください |  | |
| 検査 | | 必要に応じて、採血・レントゲンなどの検査を行います 週1回、月曜日に体重を測定します | | | |  | |
| 安静度 | 制限はありません | 点滴中は、なるべく安静にしてください | | | | 制限はありません | |
| 食事 | | | | 制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください  | | | |
| 清潔 | 状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし 身体を清潔に保ちましょう | 点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます | | 状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう  | | | |
| 排泄 | | | | 抗癌剤治療により、排便障害(便秘や下痢)になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください | | | |
| 説明 | * 副作用症状は個人差があります * 移動時の転倒に、転倒に注意しましょう * 投与1週間～3週間、 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血) はみられます。 病室から出るときは、マスクの着用、 行動前後には手洗い・うがいをお願いします * しびれの症状がある際は、医師や看護師に お知らせ下さい  | * 抗癌剤投与中、皮膚の症状(かゆみ、蕁麻疹)、 息苦しさなどアレルギーが生じやすいですが、 その他にもいろいろな症状があるため <u>何か変わったことがあれば すぐにナースコールを押してください</u>  * 抗がん剤は血管外に漏れた時、 赤みや腫れ、痛み、熱 が出ることや、 場合により 壊死 することがあります ・点滴の針が入っているところの周囲の赤み ・点滴が入っているところの痛み(ピリピリした感じ) ・点滴の針が入っているところの腫れ(違和感) 何か変わったことがあれば、 すぐにナースコールを押してください * <u>パクリタキセルは、点滴内にアルコール成分が含まれ め、お酒に酔った感覚になる場合があります</u>  | | * 副作用症状は個人差があります * 投与後5日目～投与後3週間頃の起こりやすい 副作用として吐き気・身体のだるさ・めまい・ ふらつきなど起こる事があるので、転倒に注意しましょう * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間～3週間程度みられます 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします  | | * 次回の来院日時を確認して下さい * 退院後の注意点について/ * 退院後も排便状況を観察しましょう * 外出の際は、マスクの着用、行動前後には 手洗い・うがいをお願いします  | |